

こうよう



No.37
2020.3.1



宮城県気仙沼向洋高等学校

校舎



情報海洋科実習 (ダイビング)



産業経済科実習 (けせんぬまお菓子フェア)



機械技術科実習 (TIG 溶接講習会)



避難所設営訓練



『不滅の刃』達へ

PTA会長 前田 貴志

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

保護者の皆様におかれましては、感慨深い思いでこの時を迎えられたことと思いません。子供の成長は早いものです。本当にあつという間に大人になってしまいます。

嬉しいような・寂しいような・とても複雑な気持ちでおります。

高校生活三年間はあつという間でしたか？それとも長く感じられましたか？

思いは人それぞれにあると思います。違つて当たり前で

く未来に向かつて『猪突猛進』して下さい。
ちなみに猪は一点集中で突進してくるわけではないそうです。

『目で見て、状況を判断し、対応する』といったなんとも賢い動物なのだそうです。

『頑張つて下さい！一番応援していますよ！』

そして頑張つたら結果がどうであれ、必ず自分の頑張りを、自分で認め、自分を褒めてあげて下さい。

『俺（私）は今までよくやってきた！俺（私）はできる奴だ！そして今日も！これから折れていても！俺が挫けることは絶対ない！』

これから先、今まで以上に楽しいことも盛り沢山！その反面、数々の試練に立ち向か

わなくてはならない時もあるでしょう。『俺（私）が挫けることは絶対ない！』と思いつけるのはなかなか大変です。そんな時こそ、『仲間』そして私達、『見守り隊』（年中無休の時間営業中）をぜひ頼つて下さい。

今私はちよつとした話題となつている、とある漫画に感銘を受けて、日々『今どきの若いもん』に負けられないように迫りくる老化現象と闘いながら過ごしております。

何か一つでも自分の確かな『励み』となるもの。それは『人との絆』であつたり、大好きな『音楽』であつたり、『漫画』であつたり、何でもいいんです。これからも大切に共、有していきましょう。

PTA会員、役員の皆様には

最後の。この世に生まれたその日から、沢山の人々に愛され、大切に、そして時には厳しく、鍛えられ磨かれた貴重な『不滅の刃』の皆さん。一人ひとり個性あふれる輝きを放ちながら、堂々とこれからの人生をどうか大切に生きていつて下さい。

これは共々に力をあわせて！『決起術！団結！』



一年間を振り返つて

校長 荒木 順

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。そして、今日は令和の時代になって初めての卒業式です。卒業生、保護者の皆様に心よりお祝い申し上げます。

さて、この一年間を簡単に

振り返つてみます。新校舎に移転したのは平成三十年八月でしたが、今年度は、4月から一年を通して新校舎で教育活動を行うことができた記念すべき時期です。始業式、入学式、PTA総会、体育祭等を、初めて本校の新体育館で実施できたことは、生徒と職

員にとつて大きな喜びでした。改めて、多方面から賜りましたご支援に感謝いたします。この気持ちを忘れずに、学校として新たなステージに進む努力を重ねることが大切であると考へております。

恵まれた環境で、生徒は授業や各種実習などの学習活動、生徒会活動、部活動、資格取得等に意欲的に取り組んできました。また、地域交流にも皆で取り組みました。商品販売、小中学校への出前授業、ボランティアなど、これ

までの本校の活動を継承しながら、新しい試みにも挑戦しました。（小学生対象の小型実習船シーラスへの乗船体験）等さらに、防災教育では、本校独自の工夫をした避難訓練を実施し、生徒は、生き生きと取り組んで、多くのことを学んでくれたと思ひます。そこで、卒業生には、これらの体験や学びを誇りとして、それぞれの道に進んでほしいと願つております。ここで、忘れてはならないのは、九条校舎時代の日々や、それ

学 校 生 活 (9~1月)



9月5日 階上小学校体験乗船(シーラ)

9月13日 さんま缶詰製造実習

10月2日 宮城丸出港式

10月12日 岩手大学出前講義

10月25日 出前授業(K3)

11月3日 階上地区総合防災訓練

11月6日 火災避難訓練

11月10日 産業教育フェア

12月2日 2学年修学旅行

12月3日 1学年租税教室

12月3日 救命講習(K1)

12月11日 3学年社会人セミナー

1月22日 1・2学年漁業ガイダンス

1月22日 1学年レクリエーション

1月22日 3学年恵方巻き

向洋祭 テーマ「Beautiful memory ~令和元年に歴史を刻む~」



校内発表



実行委員長

列ができました。のさんま缶詰の販売には朝早くから長蛇の列ができました。恒例

10月18日(金)・19日(土)の2日間、向洋祭が開催されました。
1日目は校内発表で、1年生から3年生までの各クラス発表や実行委員企画などで大いに盛り上がりました。また、保健・環境福祉委員会の発表、軽音楽部の演奏、有志発表がありました。
2日目は一般公開で、文化部・各科・委員会による展示、クラス模擬店などが行われました。当日は雨にもかかわらず約700名にも及ぶ多くの来場者にお越し頂きました。



一般公開

実行委員企画結果			
腕相撲部門	優勝	J 1 星智樹	S 1 佐藤瑞紀
押し相撲部門	優勝	J 2 鳳京駿	S 1 鈴木七海
バンド相撲部門	優勝	J 2 坪田尚	
カラオケ部門	優勝	S 3 鈴木このみ	J 3 堀内健士朗
		K 2 トッキュウジャー	

クラス発表	
1位	K 3
2位	S 3
3位	J 3





「景雲飛」

三学年主任 佐々木 康竹

卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございませす。保護者の皆様におかれましては本校の教育活動に多大なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、元号も『令和』になり、皆さんは記念すべき令和元年度卒業生となります。

令和には「人々が美しく心寄せ合う中で文化は花開く」という意味があるそうです。まさに皆さんが過ごしてきた3年間にそれを学ぶ機会があったのではないのでしょうか。

本校は、実業高校であり、多くの実習の時間があります。その中で仲間と協力し、教養を深め、技術を身につけるだけでなく、「人として大切なもの」を学んできたと思います。普通高校での大学受験を中心とした生活を送った私は、そういった授業やホームルームはほとんどなく、皆さんを見てみると、豊かな人

間になるための時間があり、とても羨ましいと感じます。

これから自分の選んだ道を進む中で、悩むときが来るかもしれません。その時は、「自分らしさ」を大切にしてください。他人と比べることなく、自分は自分であり、その自分を愛せるように生きてほしいと思います。同じ社会人として、心寄せ合い、新しい時代を共に築いていきましょう。

皆さんは、仮設校舎から新校舎へと環境が変わる中、通学、実習、学校行事、部活動など、多くの不便も感じたことと思います。保護者の皆様や、地域の方々のご協力、そして全国から頂いた御支援のお陰で、この度無事に卒業を3学年生徒達が迎えることができ、改めて感謝申し上げます。

卒業生の皆さん、また会える日を楽しみにしています。



「母港から祈安航」

情報海洋科担任 廣木 裕

卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございませす。保護者の皆様におかれましてはこれまで多大なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて卒業生の皆さん、向洋高校での学校生活はどうだったでしょうか。ケーウエーブでの入学式から卒業まで長いなと思っていたのもつかの間、もう卒業してしまうのだと思うと月日の早さを感じます。九条の仮設校舎から階上の新校舎へと学ぶ環境も変わり、通学場所だけではない様々な変化を感じながらの学校生活だったと思います。今思い返せば楽しかったと感じることもあるかも知れませんが、おそらく楽しいことだけでなく、嫌なこともあったり諦めそうになったり、時には涙したことともあったと思います。その積み重ねてきた経験が今の皆さんにつながっているのだと思います。

そしてこれから社会という大海原に進むことになります。波や風もなく穏やかな日ばかりで

はありません。時として大時化となつて高波や強風に遭遇することもあるかもしれません。それにそれぞれが乗る船も手漕ぎボートや帆船、もしくはエンジン付きの船など人によって性能や早さも異なります。手漕ぎであれば流れに任せる以外は自分で漕ぎ進めるしかありませんが、帆船であれば風がなければ進みませんし、エンジン付きであってもそれを動かすには燃料が必要だし、馬力によって消費量も異なつてきます。

社会という大海原を進むための原動力は自分にとつて何なのかを知っておくことがとても大切だと思います。趣味などの楽しみだったり、仕事に対するやりがいだったり、家族を支えるという使命感だったり。これから社会人としての長い人生をスタートするにあたり、困難を乗り越える力やよく考えて判断する力は入学時よりも十分に身についたと思います。

これからの人生という航海が無事に進むように母港(母校)から御安航を祈っています。



「出会いに感謝」

産業経済科担任 金田 沙織

卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

保護者の皆様におかれましては、これまでの教育活動にご理解とご協力いただきましたこと厚く御礼申し上げます。卒業生の皆さん、向洋高校での3年間はいかがでしたか。クラス替えもなく、毎日同じことが繰り返される高校生活から早く新しい世界に飛び込みたいという思いでいる人も多いのではないのでしょうか。さて3年前、皆さんとの出会いは九条校舎でした。不安と期待の入り交じった表情で入学式にしっかりと返事をする姿が今でも忘れられません。仮設校舎ということで、様々な場面で不便を感じることも多々あったかもしれませんが、それを感じさせない皆さんのパワーと明るさに元気をもらいました。階上校舎に移ったのは、2年生の夏の終わり。教室の窓から見える太平洋の真つ青な海と潮風を感じつつ、贅沢な気持ちに浸って日々過ごしてきました。気づ

けばもう卒業。

4月から皆さんはそれぞれの進路に向けて歩いていくこととなります。社会人として、ではなく一人の人間として、感謝の言葉を自然と口にできる人になつてほしいです。皆さんの高校生活には保護者や先生方、地域の方々、多くの見えない人たちの力によって支えられてきました。決して一人の力で卒業したと思わず、周りを見渡せる大人になつてほしいと願っています。私も、卒業生の皆さん、特にS3の生徒達には感謝の気持ちで一杯です。初めての担任でしたが、初めての生徒が彼らで良かったと思っています。

最後になりましたが、人生は「二期一会」。卒業生の皆さんとの出会いも偶然の賜物です。長いようで短い人生。いつかどこかで皆さんとばつかり会うことを楽しみにしています。素敵な大人になつてください。3年間本当にありがとうございました。



「ありがとう」

機械技術科担任 内海 裕也

卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

保護者の皆様におかれましては、これまでの教育活動にご理解とご協力頂きましたこと厚く御礼申し上げます。卒業生の皆さん、高校生活を振り返ってみて、いかがだったでしょうか。私は気仙沼向洋高校に皆さんと同じタイミングで赴任し、お互いに期待と不安で一杯だった3年前の入学式を昨日のこのように思い出します。中学校を卒業して間もない君たちが新しい制服を着たあの日から、1年生、2年生、3年生と共に過ごしていくなかで、少しずつ大人になっていく様子を思い出してみると、胸が熱くなります。学校生活の中で仲間たちと絆を深めたこと、多くの先生

優しく支えてもらったことを忘れずにこれからも成長していつてほしいです。ここで学んだことや経験は皆さんにとってかけがえない財産です。

4月からはそれぞれ新しい生活が始まります。その中で私は皆さんに大切にしてもらいたいことがあります。それは「周囲への感謝の気持ちを忘れない」ことです。この気持ちを大切にしながら、これからの人生を歩んでもらいたいと思います。先生方は、皆さんが卒業しても皆さんの先生です。フレー！フレー！向洋生！私も陰ながら応援しています。辛い時はもちろん、顔を見にくるだけでもいいので、いつでも遊びに来て下さい。私も皆さんとの出会いに感謝しています。ありがとう。

方と出会い、時に厳しく、時に

テニス部

令和元年度夏季ジュニアテニス大会

男子シングルス

- 1回戦 畠山瑠偉
2回戦 佐賀龍世 小野寺悠太 小野寺智大
吉田恵佑 佐藤凌 畠山翔 佐藤隼
3回戦 松本優羽 鈴木海斗 小野寺奏太
菅原伊織

女子シングルス

- 1回戦 畠山果穂 濱彩奈 高橋瑠菜
長田梨菜
3回戦 菊地音羽 渡邊はるか

令和元年度宮城県高等学校新人戦テニス競技

団体

男子

- 1回戦 ●気仙沼向洋 0-5 仙南向山○

女子

- 2回戦 ●気仙沼向洋 1-4 仙台第二○

男子シングルス

- 1回戦 松本優羽 鈴木海斗 佐藤凌
3回戦 小野寺悠太 (ベスト 32)

男子ダブルス

- 1回戦 佐賀龍世・鈴木海斗組
2回戦 松本優羽・佐藤凌組
小野寺奏太・小野寺悠太組

女子シングルス

- 1回戦 畠山果穂 濱彩奈 渡邊はるか
2回戦 菊地音羽

女子ダブルス

- 1回戦 高橋瑠菜・長田梨菜組
2回戦 菊地音羽・畠山果穂組
濱彩奈・渡邊はるか組

令和元年度冬季ジュニアテニス大会

男子シングルス

- 1回戦 小山維己 吉田恵佑 佐藤隼
2回戦 畠山瑠偉 佐賀龍世 鈴木海斗
小野寺奏太
3回戦 松本優羽 小野寺悠太 畠山翔
小野寺智大
4回戦 佐藤凌 菅原伊織

男子ダブルス

- 2回戦 畠山翔・吉田恵佑組
3回戦 松本優羽・佐藤凌組
小野寺奏太・鈴木海斗組
畠山瑠偉・菅原伊織組
佐藤隼・小野寺智大組

女子シングルス

- 1回戦 長田梨菜
2回戦 濱彩奈 渡邊はるか 高橋瑠菜
畠山果穂
4回戦 菊地音羽 (ベスト 3 2)

女子ダブルス

- 1回戦 濱彩奈・渡邊はるか組
2回戦 菊地音羽・畠山果穂組
高橋瑠菜・長田梨菜組

ラグビー部

第99回全国高等学校ラグビーフットボール大会宮城県予選

- 気仙沼向洋・古川工業合同チーム ベスト8
○気仙沼向洋・古川工業合同 72-0 仙台二・東・南合同●
●気仙沼向洋・古川工業合同 12-43 仙台三○

第72回宮城県高等学校フットボール新人大会

- 気仙沼向洋・石巻・宮城県水産・古川工業合同チーム
予選トーナメント敗退

男子バレーボール部

第72回全日本バレーボール高等学校選手権大会

宮城県代表決定戦 兼 第42回仙台放送杯争奪宮城県大会

- 気仙沼向洋 2-1 伊具●

令和元年度宮城県高等学校バレーボール競技新人大会

- 気仙沼向洋本吉響合同 0-2 仙山西○

女子バレーボール部

第72回全日本バレーボール高等学校選手権大会

宮城県代表決定戦 兼 第42回仙台放送杯争奪宮城県大会

- 気仙沼向洋 0-2 仙台商業○

令和元年度 宮城県高等学校バレーボール競技新人大会

- 気仙沼向洋 0-2 名取○

男子バスケットボール部

新人大会バスケットボール競技本吉地区大会

- 気仙沼向洋 121-49 本吉響●

- 気仙沼向洋 50-98 志津川○

- 気仙沼向洋 36-95 気仙沼○

女子バスケットボール部

第41回宮城県高等学校バスケットボール選手権大会

兼 第72回全国高等学校バスケットボール選手権大会 宮城県予選一次大会

- 気仙沼向洋 34-95 泉館山○

令和元年度宮城県高等学校新人バスケットボール大会

本吉地区予選

- 第3位

相撲部

第60回宮城県高等学校相撲新人大会

団体戦 第2位 (団体戦リーグ4勝1敗)

- 気仙沼向洋 3-0 宮城水産●

- 気仙沼向洋 0-3 小牛田農林○

- 気仙沼向洋 2-1 宮城農業●

- 気仙沼向洋 3-0 加美農業●

- 気仙沼向洋 3-0 柴田農林●

体重別個人戦

- 80kg級 第1位 奥玉新之助

(第71回全国高等学校相撲選抜大会出場決定)

- 100kg級 第3位 軍司 歩

- 100kg級 ベスト4 藤村栄宏

個人選手権 第6位 穀田雄斗

第27回東北高等学校相撲選抜大会

団体戦 予選敗退 (団体戦予選リーグ0勝3敗)

体重別個人戦 80kg級 ベスト8 奥玉新之助

柔道部

第69回宮城県高等学校柔道新人大会

- 男子個人 星 智樹 ベスト16

第42回全国高等学校柔道選手権大会宮城県大会

- 男子個人 星 智樹 ベスト16

- 女子個人 男帛美紅 ベスト8

ハイテク部

令和元年度宮城県高校生ものづくりコンテスト

旋盤作業部門

第3位 (K1 小野寺郁弥)

電子回路組立部門

(K2 松本仲広)

(K1 三浦瑠真)

第57回技能五輪宮城県大会

旋盤作業の部

優秀賞 (K3 小山孔平)

優秀賞 (K2 高下広大)

敢闘賞 (K2 吉田海成)

フライス盤作業の部

優秀賞 (K3 梅木優輔)

令和元年度(第9回)宮城県高校生溶接技術競技大会

団体の部 優勝

(K1 菊田凌大 K1 村上快仁 K1 村上友哉)

個人の部

第4位 (K1 村上友哉)

第5位 (K1 菊田凌大)



VFC

毎週：地域清掃活動(階上駅・学校周辺) 毎月：水梨キッズカフェ

ボランティア養成講座, ふぁみりあ託児ボランティア, 気仙沼支援学校学校祭, 本吉介護フェスティバル, 気仙沼キッズタウン2019, 南三陸わくわくキッズランド2019, 本吉絆つながり隊クリスマス会, マザーズホームクリスマス会, 赤岩児童館クリスマス会, うみの子フェスタ

他多数のボランティア活動に参加

電波研究会

第14回高文連本吉支部総合文化祭

展示部門「ロボットのプログラミング制御体験」

写真部

第25回宮城県高等学校写真展 出展

軽音楽部

第16回宮城県高校対抗バンド合戦(新人大会)

2年生バンド「さんまのきれはし」出場

ヨット部

令和元年度宮城県高等学校ヨット新人大会

男子420級

4位 54646艇 菅原永遠・熊谷隼組

6位 54887艇 鈴木涼太・千葉宗汰組

(オープン参加)

10位 54886艇 菅原花琉・佐藤直歩也組

卓球部

2020年全国日本卓球選手権ジュニアの部宮城県予選会

男子シングルス

1回戦 高橋拓海

2回戦 村田智哉

3回戦 本多嵩

令和元年度宮城県高等学校新人卓球大会

男子団体

1回戦 ○気仙沼向洋3-1亙理●

2回戦 ●気仙沼向洋0-3仙台二○

女子団体

1回戦 ●気仙沼向洋1-3東北生文大○

男子シングルス

2回戦 高橋拓海 本多嵩 村田智哉

女子シングルス

2回戦 小野寺日順 佐藤瑞記

令和元年度全国高等学校選抜卓球大会宮城県予選

男子シングルス

2回戦 本多嵩

バドミントン部

令和元年度宮城県高等学校新人大会バドミントン競技

個人対抗戦

男子ダブルス 鈴木・芳賀組 2回戦敗退

男子シングルス 鈴木 2回戦敗退

女子ダブルス 小山・村上組 2回戦敗退

女子シングルス 小山 1回戦敗退

学校対抗戦

男子 第1回戦 ●気仙沼向洋2-3柴田農○

女子 第1回戦 ●気仙沼向洋0-3仙台二○

硬式野球部

第13回秋季宮城県高等学校野球東部地区大会

2回戦 ●気仙沼向洋3-7石巻○

敗者復活戦 ●気仙沼向洋6-7気仙沼○

PTAによる向洋祭(一般公開)10月19日実施

朝の一声運動が実施されました。当日は、早朝にもかかわらず多くのPTA会員が駆けつけ、登校してくる生徒を暖かく出迎えました。



PTAブースが設けられました。大勢の来場者が訪れて賑わいました。無料で飲み物とお菓子が提供されました。



編集後記

厳しい寒さも終わり、暖かく心地よい季節が近づいて参りました。

早いもので今年ももう3月。これから新しい道を歩んでいく子供達、新しい学年に進級する子供達、それぞれが色々な思いを胸に過ごしている事でしょう。保護者も同様、巣立つて行く我が子を期待と不安の入り混じる思いで、見届けている事と思います。生徒の皆さん、この気仙沼向洋高等学校で学んだ事、そして日々の生活での経験を存分に活かし、これから目標に向かって、大きく羽ばたいて欲しいと思います。

昨年度、この気仙沼向洋高等学校も念願の新校舎が完成致しました。そして現在、気仙沼湾沿岸の復興は少しずつの様には見えますが、南町、仲町周辺の商業施設の復興、大島架橋、三陸縦貫道等、主要道路の整備が急速に進んでいる様に思えます。その為にこの気仙沼市をより良い町にしようと頑張っている人達が

沢山います。この子供達にもいつか生まれ育ったこの気仙沼市の発展に、少しでも力を貸してくれる大人になってくれる事を願っています。

私も調査広報委員として早1年が経ち、この会報発行も2回目となりました。まだまだ不慣れで委員の皆様には多大なご迷惑をお掛けしてばかりでしたが、沢山の方々のご支援により、今号も無事発行する事が出来ました。ご協力頂いた皆様には深く感謝申し上げます。1年間、本当にありがとうございました。

調査広報委員長 吉越 稔



調査広報委員会の様子

PTA調査広報委員会

委員長

吉越 稔 (S1 偲永)

委員

熊谷 千恵 (J3 拓斗)

鈴木 郭子 (K3 隆恵)

菊田 玲子 (J2 航)

熊谷 勝也 (J2 優那)

斉藤 眞美 (S2 優奈)

渡邊 淳子 (S2はるか)

伊藤由美子 (K2 晃汰)

佐藤 信吾 (K2 友樹)

菅原美由紀 (K2 愛斗)

鈴木まち子 (S1 千陽)

事務局

小野寺 隆平